



フロアブルと水和剤の粉立ち比較



きれいなままで、お披露目を。



トマト、きゅうり、メロン、すいか、キャベツ、ねぎ、ぶどうなどの主要病害に。

MIC

ベンコゼブ®

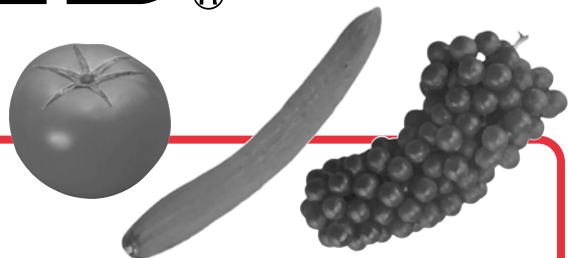
フロアブル

使 い や す い フ ロ ア ブ ル 製 剤 !!

MIC ペンコゼブ®

有効成分：マンゼブ28% (w/w)
毒 性：普通物
(毒劇物に該当しないものを指すという通称)

フロアブル



特 長

- ① 作物のよごれが少ない
ペンコゼブフロアブルは、作物にムラなく均一に付着するので、水和剤に比べると果面の汚れがほとんど目立ちません。
- ② 薬液調製時の粉立ちがない
ペンコゼブフロアブルは、液状なので粉立ちがなく、薬液調製時に粉塵を吸い込む心配がありません。
- ③ 予防効果に優れ、安定した効きめ
ペンコゼブフロアブルは、作物にムラなく均一に付着し耐雨性にも優れるので、安定した予防効果が期待できます。
- ④ 作物への薬害も少ない
ペンコゼブフロアブルは、水をベースとしたフロアブルなので作物への影響は少なく薬害の心配はほとんどありません。

ペンコゼブフロアブルの適用作物・病害と使用方法

作物名	適用病害名	希釈倍数(倍)	使用液量(ℓ/10a)	使用時期	本剤及びマンゼブを含む農薬の総使用回数	使用方法
ぶどう (露地栽培)	べと病 黒とう病 晩腐病 褐斑病	1000	200~700	収穫60日前まで	2回以内	散布
ぶどう (施設栽培)				開花前まで		
うめ	黒星病 かいはよう病 すす斑病	500~1000	150~300	収穫21日前まで	3回以内	
きゅうり	べと病 炭疽病			収穫前日まで	2回以内	
トマト ミニトマト	疫病 葉かび病 輪紋病 すすかび病	1000	150~300	収穫7日前まで	5回以内	
メロン	べと病 つる枯病	600 500		収穫30日前まで	7回以内	
すいか	つる枯病 炭疽病	600	100~300	収穫14日前まで	3回以内	
キャベツ	べと病 黒斑病 さび病	500~600 600		収穫開始30日前まで 収穫14日前まで	2回以内	
さやえんどう 実えんどう	褐紋病	500	100~300	発病前~発病初期	8回以内	
きく	白さび病	800				

⚠ 使用上の注意事項

- 石灰硫黄合剤、ボルドー液との混用は避けてください。
- ボルドー液との7日以内の近接散布は、薬害を生ずるおそれがあるので避けてください。
- 極端な高温多湿条件下では、軟弱幼苗に薬害の出るおそれがあるので注意してください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 散布量は、対象作物の生育段階、栽培形態及び散布方法に合わせて調節してください。
- 眼に入らないように注意し、眼に入った場合は直ちに水洗をしてください(刺激性)。
- 作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをし、衣服を換えてください。

- 作業時の衣服等は他と分けて洗濯をしてください。
- かぶれやすい人は作業に従事しないようにし、施用した作物などに触れないでください。
- 夏期高温時の使用は避けてください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製し、使い切ってください。散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 密栓し、直射日光を避け、冷蔵・乾燥した場所で、食品と区別して保管してください。

本資料は2017年11月現在の知見に基づき作成しております。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 防除日誌に記帳しましょう。

